

# JAしまねびより

2018  
6  
June Vol.27

**特集** 島根のいいもの再発見!! 「邑南町 サニーレタス」 島根おち地区本部



豊海口のおじい  
(邑南町)

島根には誇れる農産品がたーつくさん！  
**島根のいいもの**の再発見!!  
 直撃・生産者インタビュー



## 【邑南町 サニーレタス】

6月は、島根おおち地区本部。邑南町八色石（やいろいし）に1ターンし、サニーレタスを生産している、西森浩隆さんにお話しをお伺いしてきました。



お話しをお伺いした西森浩隆さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

### 1ターンしたきつかけを教えてください

私は広島市の出身で、市内の洋菓子店でパティシエとして働いていました。広島には洋菓子店はたくさんあり、競争が激しく、将来独立することを考えた場合に何か特徴のあるケーキ屋を開きたいと考えていました。そこで野菜を使ったお菓子作りをしたいと思います、30才の時に研修先を探していたところ「おーなんアグサボ隊」という制度を知り、邑南町へ1ターンしました。この制度を活用し、地域おこし協力隊として3年間、町の専用農場や周辺の農家、営農組織に出向き、定植や収穫、出荷作業を手伝いながら、農作業に必要な経験を積みまし



就農直後から取り組む花の栽培。ヒマワリが定植されていますが、一年を通したサイクルで品種が練られています。

た。まず研修の1年目に花のトルコギキョウの研修を受けました。携わったトルコギキョウの栽培で、邑南町農産物品評会の「優秀賞」を受賞したこともあり、花栽培の面白さにひかれ、農家になる夢が膨らみました。研修を終えた2017年から本格的に就農、メインは花の栽培で、トルコギキョウやヒマワリ、ストック、ケイトウなどの花を生産するほか、サニーレタスと広島菜を栽培しています。

### サニーレタスの栽培はどのように行っていますか？

花を栽培しているハウスの横の露地、約6アールでサニーレタスを生産しています。旧瑞穂町にある標高330mの八色石は、比較的涼しい気候なので、サニーレタスの生産には向いています。本格的に花を出荷する前の収入源として、春にサニーレタスを生産しています。3月のはじめに播種してから約60日で収穫します。大きさが揃った規格品をJAに出荷し、島根おおち野菜のブランド名「愛菜の郷」

として、県東部の出雲・松江両市をはじめ、米子市や広島市などに出荷しています。



山間に位置する西森さんの圃場。空気も水も綺麗な環境が作物の良さを簡単に想起させてくれます。

## 新規就農した感想はいかがですか？

農業に関しては「ド」が付くくらい、シロウトでした。植物が病気になると思った時は、ただの冗談かと思っただけです。実際に就農してみると、病気や虫などの対

策をするのを目の当たりにし、農家が見えないところで品質向上のために大変な努力をしているのを知りました。サニーレタスは栽培するのは簡単な方だと思っていました。実際に自分で作ってみると、天気に左右され生育スピードが計画通りにいかない、大きさが揃わないなど、農家の大変さを痛感しました。近所にサニーレタスを栽培している方がいるので、アドバイスをいただきながら、畑を見比べ、試行錯誤を繰り返しています。また就農時には、ハウスや機械などの設備投資の資金や運転資金なども課題でしたが、県や町、JAしまねの支援を受けることで就農することができました。私は小売業で働いていたので



分からないことだらけ、という中で、見聞きしながら最良を見つけ出すというのが西森スタイル。

常に商品のロスを意識していましたが、規格品の全量をJAに出荷できるので、経営という観点では農業の大きなメリットだと感じています。

## 邑南町に「ターン」を決めた理由は何かですか？

はじめから邑南町に住みたかったというわけではなく、研修制度が充実していたという理由で邑南町を選びました。現在は畑に歩いていける距離の一軒家に住んでいます。住んでみると、地域の人がとても優しく迎え入れてくださり、気軽に色々な話や相談ができるので、ここを選んで良かったと思っています。独立して2年目になりますが、す



地域や我々JAとの関わりが、継続の力になっているとお話をいただきました。

べての栽培道具や機械も一気に揃えられません。近所の農家の方が道具を貸してくださいなど、地域の支援がとても心強いです。

## 今後の抱負や将来の夢など教えてください。

農業で経営ベースを作って、最終的には自分で作った作物でケーキなどのお菓子を

作っていきたくて考えています。地域性かどうかはわかりませんが、自治会が農作物の加工場を作るなど、邑南町は新しいことへ挑戦することに積極的だと感じています。もともと作ることが好きでパティシエになりましたが、今は農業で安定した経営基盤を作り、地域の加工場も活用しながら、私も新しい夢に向かって進んでいきたいです。



お菓子×農業（農作物）というビジョンを優しい眼差しで、まっすぐに語っていただきました。

## サニーレタス 一口メモ

邑南町は2014年度から、町への定住と就農に必要な研修を受ける「おーなんアグサポ隊」制度を創設した。これまでは1年間の農業研修を実施していたが、就農するには経験が浅い場合があることや、地域に馴染めずに定住できない、といった課題を抱えていた。新しい制度では、3年間でさまざまな農作業を体験し営農だけでなく、定住後の暮らしを見据えたサポートを強化。担い手を求める地域とのマッチングや、就農イベント、コミュニティー活動への参加を支援し住民との交流を深め、定住しやすい環境づくりを仕掛けている。西森さんが参加した年度では4人が制度を活用、3人が邑南町で就農している。自治体とJA営農指導員を中心に、担い手不足の解消に向けた積極的で地道な努力が続けられている。

# チャレンジ / 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3力年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## TACのご紹介

**T**とことん、**A**会って、**C**コミュニケーション!!



「TAC (Team for Agricultural Coordination)」という全国统一愛称が平成20年に産声をあげ、早いもので10年の区切りを迎えることとなりました。

JALしまねでは全国に先駆けてTAC体制を構築し、全国大会 (TACパワーアップ大会) においてはこれまで旧JA単位で6回、合併後も平成27年にJA表彰を受賞。昨年度は「TACトップランナーズ」としてJA表彰を受賞することができました。現在TACは総勢25名 (女性4名)、県域2名を配置しています。TACは ①地域農業の担い手に訪問してご意見・ご要望をうかがい、誠実にお応えする ②地域農業の担い手の経営に役立つ各種情報をお届けする ③地域農業の担い手のご意見を持ち帰りJA各種業務の改善につなげることを役割としています。

今年度もそのTACが中心となり地域農業を牽引する担い手のニーズに即した総合的な提案活動として「アグリミーティング2018inくにびきメッセ」を開催します。担い手の皆様が抱える様々な問題の解決に向けて、全力でご提案します。是非、ご来場ください。

※TACトップランナーズJAとは過去の全国大会 (2008～2016年) で3回以上JA表彰を受賞したJAのうち、高いレベルの活動を維持しているJAの表彰



# アグリミーティング

## 第8回 農機総合展示会 同時開催

～ 次世代と女性と共に新化 (真価) する島根の農業 ～



入場無料

2018

in

くにびきメッセ

**日時** 平成30年 **7月7日** ± 9:30～16:00  
**7月8日** ⊕ 9:30～14:30

**場所** 松江市くにびきメッセ大展示場 (1F)

同時開催

島根大産直市

【会場】  
くにびきメッセ多目的ホール  
7日 ⊕ 9:30～16:00  
8日 ⊕ 9:30～14:30

島根の農畜産物・  
農産加工品が勢ぞろい!

セミナーステージ

**セミナー①** 安来市 えーひだカンパニー (株) 取締役 小田ちさと氏  
次世代 (女性) が地域を繋ぐ (仮)

**セミナー②** JA全農 耕種総合対策部 中四国営農資材事業所  
農業用ドローンを巡る情勢および活用場面と今後の課題 (仮)

その他、農業高校の取組み発表等を予定しています。セミナー①②は、7日は午前・午後、8日は午前に各1回を予定しています。

担い手応援

担い手の課題解決につながる相談ブースを設置します。  
※相談の予約も受け付けますので、ご希望がありましたらTACまでお知らせください。

スマート農業

スマート農業 (ICT) における提案を行います。

水 稲

水田における栽培技術や農家所得向上について提案を行います。

畜 産

畜産における技術や農家所得向上について提案を行います。

園 芸

園芸作における栽培技術や農家所得向上についての提案を行います。

ブースセミナー 浜田市 峠田等氏 カリスマ農家 農文協推奨 (現代農業) 次世代と共に儲かる農業の仕組みづくり (仮)

資 材

生産資材のコスト低減、省力化、新技術についての提案を行います。

農 業 女 子

女性の農作業について提案を行います。

※上記は、出展予定の一部です。出展内容を変更することもあります。 ※自家用車来客者様は県立プール跡地の駐車場をご利用ください。



お問合せ 7699-0631 島根県出雲市斐川町直江5030  
営農対策部担い手対策課 TEL: 0853-25-8142

主催: JALしまね JA全農



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 農事組合法人すがや

農事組合法人すがやでは「島根県の補助事業」とJAしまね農業振興支援事業「しまね農業いきいきプラン」を使って対風雪型ハウスを建設しました。

吉田町菅谷地区は標高が400メートルからなる典型的な中山間地域であり、良質米と夏秋野菜が取れる環境に恵まれています。冬季は1メートル近い雪に覆われるため、毎年、ハウスのビニールをはずす必要があります。

生産者が高齢化するなか、その作業も難しくなっている現状を解決するため、「中山間地域農業の生き残りをかけて」をテーマに島根県とJAに協力をお願いしました。



事業を活用したことにより、無事に対風雪型ハウスを建設することができ、その効果として、広い空間の中で水稻育苗、アムスメロン、玉レタス、ほうれん草と年間を通じて生産活動を営めるようになりました。また冬の豪雪の中でも倒壊の心配もなく次世代に残せる、すがやの財産となっています。

ご協力していただいた皆様方に本当に感謝いたします。ありがとうございました。

## 理事会情報 (5月9日開催)

### 協議事項

- ①平成30年4月9日発生の地震の農家被害状況と対策について
- ②平成30年産島根県産米生産・集荷・販売方針について
- ③平成30年度島根米需要拡大事業の取り組み計画について
- ④簡易ガス事業における保安規程の一部改正について
- ⑤葬祭会館利用料の新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
- ⑥信用事業規程の一部変更について
- ⑦一般社団法人J Aバンク相談所への加入について
- ⑧目的積立金の取崩について
- ⑨平成29年度決算について
- ⑩平成29年度決算にかかる剰余金処分案について
- ⑪子会社の設立および出資について
- ⑫平成30年度事業計画について
- ⑬職制規程の一部改正について
- ⑭米穀事業における物流改革の実施について
- ⑮定款の一部変更について
- ⑯退任理事に対する退職慰労金の支給について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)



雲南

## 香り高い奥出雲大東茶 良質なお茶届けたい

雲南市大東町にある雲南地区本部の大東製茶工場では5月8日から茶の受け入れが始まりました。大東町茶生産者組合が生産する「やぶきた」を中心に、JA管内の農家から生葉が持ち込まれており、5月中に昨年並みの総量25トンの加工を見込んでいます。

中国山地の岩清水と寒暖差の大きい気候で育った茶で作られた「奥出雲大東茶」は、香り高く甘みが良いとして高く評価されており、管内のAコープや近隣スーパーで販売するほか、雲南市のふるさと納税制度の返礼品としても出品しています。

45アールの茶園を管理する同組合の狩野久芳さん（70）は「4月の低温や雪の影響で生育が抑えられ、管理にも20日程度の遅れが出たがその後は順調。今年も良質なお茶を届けられるよう努めていきたい」と意気込みます。



収穫した茶を運び込む狩野さん（右）

隠岐

## 玉若酢神社前で田植えの授業

5月24日、磯小学校・下西保育所は合同で田植え体験を実施されました。園児・児童は爽やかな風がそよぐ中、地元農家・地域の方々の協力・指導のもと、慣れない足さばき手さばきで楽しみながら田植えを行っていました。秋頃には、稲刈り・脱穀体験なども予定され、収穫されたお米は、地域の方々との収穫祭や小学校で催されるお祭りで振る舞われる予定です。

隠岐地区本部の管内では、食農教育の一環として多くの教育現場でお米作り体験を実施されており、今年度も5つの小学校、3つの保育園等で実施される予定となっています。



くにびき

## 胸部CT検診で健康チェック

くにびき地区本部は組合員などを対象に、胸部CT検診を5月中旬から4日間にわたり実施し、約190名が受診しました。

当地区本部では、組合員などの健康づくりに役立ててもらおうとJA島根厚生連と連携し、毎年実施しています。胸部CT検診では、胸部レントゲンでは分からない、微小ながんを早期に発見できるほか、喫煙による慢性閉塞性肺疾患もはっきり抽出されるのが特徴。

受診者は松江市内の4つのAコープ店の駐車場に設置された検診車で、指定された時間に検査を受けました。

4年前から毎年受診している宍道町の永瀬修一さんは「肺がんは発見されにくいということなので、毎年受診し健康管理に努めたい」と検診の重要性を再確認していました。



やすぎ

## 学校の授業で野菜栽培

4月26日、広瀬中学校は広瀬農青連の上廻達矢さんと盛岡渉さん、そしてJAと連携し技術の時間を使って夏野菜の定植作業を行いました。

同中学校の2年生約60名は学校内にある畑で野菜を育てる授業を受けており、今年はトマト、エダマメ、トウモロコシの3品種を育て、夏休みまでに収穫する予定です。生徒は事前の授業で野菜の栽培に関する講義を受け、農薬を「使う」「使わない」かを自分で考え、今回は約6割の生徒が農薬を使って栽培することを決め作業しました。

生徒は慣れない作業で苦戦しながらも、上廻さんやJA職員からアドバイスを受け、育苗ポットから根が切れないよう優しく抜き、1つ1つ丁寧に定植していきました。

技術の授業を担当されている瀬崎邦博先生は「この授業を通じて、生産者の立場で物事が考えられる人になって欲しいと思います」と話されました。



生徒に定植のやり方を教える盛岡さん

## 斐川

### 米卸招き「つや姫」田植え

5月2日、斐川町の農事組合法人アグリード羽根の圃場で、「つや姫」の卸売業者を招いて田植え体験が行われました。同法人の55aのつや姫圃場には、アグリード羽根の生産者やJA職員ら約30名が集まり、田植えを通じて販売先との交流も深めました

招かれた米卸売業者の(株)食創福岡営業所の岩井和夫所長は、沖縄でのつや姫販売につなげており、島根つや姫の沖縄での認知度は年々高くなっています。さっそく、同所長自ら田植え機に乗り込み作業がスタート。慣れない作業ながら丁寧に1時間ほどかけて作業を終えた岩井所長は「30年産米は昨年産以上（の数量を）販売したい」と力強く語り、黒田幸司組合長は「自信を持っておいしいお米を届けるため日夜生産に勤しんでいます。これからも食味の向上のため頑張っていきます」と意気込みを語りました。



田植えを無事に終え関係者で記念撮影

## 隠岐 どうぜん

### 島の田植え順調

当地区本部は3つの島から成る「隠岐島前地域」を管内としており、この地域はそのダイナミックな海岸景観から大山隠岐国立公園に指定されています。壮大な大自然と流人の歴史を有し、島独特な食文化も加わり、「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」認定を契機に外国人を含む多くの観光客が来島されています。

本格的な春の訪れを告げる風物詩の「田植え」が、後鳥羽上皇が生涯を終えた中ノ島（海士町）で4月下旬から始まりました。余談ですが、当地が後鳥羽上皇、後醍醐天皇をはじめとする流刑の地であった大きな理由の一つに、稲作が大々的に行われ海産物が豊富で食べるのに困らなかったことが挙げられています。

昭和の時代までは島前地域には水田が多く存在していましたが、現在では海士町のみで、飼料用を含む水稻作付面積が約85haと全盛期の半分以下になっています。うち主食用米は78ha作付けされ、コシヒカリ85%、きぬむすめ10%、つや姫5%の割合で、地産地消の代表格として「海土産米はうまい」と消費者からの評判も上々です。

当地の田植えのピークは5月の中旬ですが、現在のところ不順な天候にもかかわらず順調に苗が生育しています。今年も天候に恵まれ、出荷米の全てが1等に格付けされた昨年と同様の豊作を心から願っています。



## 石見銀山

### 女性部が学校給食にふき出荷

JALしほね石見銀山女性部の有志12人が7日、学校給食に出荷するふきの皮むきを行いました。ふきはそれぞれ女性部員が持ち寄り、総量78キロとなりました。

参加した部員たちは大田市学校給食センターの指導のもと、てきぱきと作業をしていき、採れたてのふきを茹で、丁寧に皮を剥いて行きました。

ふきは給食センターにより「ふきと牛肉の炒め物」として8日の学校給食に出されました。牛肉も地元のものを使用しています。

大田市給食センターの地産地消コーディネーター、亀井京子さんは「ふきを集め、皮をむいて出荷してもらい、ありがたく思っている。地元の旬の食材を献立に取り入れ、子供たちに味わってもらいたい」と話しました。

また、森脇岸江女性部長は「子供たちに美味しく食べてもらうため、一生懸命活動していきたい」と話しました。



出荷するふきの皮をむく女性部員

## 出雲

### 産学連携で地域興し 稗原マルシェ実行委員会

出雲市稗原町の稗原マルシェ実行委員会が島根大学と取り組む産学連携企画が、今年で3年目を迎えました。地域の農産物を使用した加工品を開発し、「稗原マルシェ」で販売することで、同地区特産の発掘、農業振興を目指します。5月12日には同委員会の内田充治さんの畑で蒟蒻芋の定植作業をしたほか、同地区の施設、農園などの見学会も行いました。

昨年度からは「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の一環として実施。同地区内で最大規模の認定農業者である同委員会の塩野一男委員長は「地域に適した特産の提案など、具体的な成果につなげてもらいたい」と期待します。

今後学生たちは7月1日開催の第6回マルシェに向け、蒟蒻をはじめ稗原の農産物について学び、商品開発に取り組めます。開発はJALしほね出雲女性部稗原支部農家レストランと連携して行う予定です。

「稗原マルシェ」は年2回開催。軽トラ市や農家レストランで地域の農産物の魅力を地区内外に発信しています。



水稻栽培について説明する塩野委員長

## 西いわみ

### JA共済自転車交通安全教室を開催

JA共済連島根とJAしまね西いわみ地区本部は5月8日、益田市津田町の益田市立東陽中学校で自転車交通安全教室を開き、生徒らに交通安全を訴えました。

同教室は、気軽に乗れる自転車の交通事故の怖さを感じ、交通ルールの大切さを学んで事故防止に役立ててもらおうと、自転車に乗る機会が多い中学校、高校向けに実施しています。

JA共済連島根とJAしまねでは県警察本部の協力の下、平成元年度から同教室を順次開催していて、今回が33校目となります。

当日は同校グラウンドを会場に、生徒らの目の前でプロのスタントマンによる交通事故が再現されました。

乗用車との衝突事故やトラックの巻き込み事故の再現では、人間や自転車が衝撃を受ける場面に生徒から思わず声が上がりました。

教室の終わりに挨拶した同校生徒会長の向井千晴さんは「不注意で並列運転や片手運転をしてしまうこともある。今後は交通ルールに気を付けながら安全に登下校したい」と感想を話しました。



運転者が見えない「死角」はどのような状態かをスタッフから教わる生徒たち

## 本店

### JAしまね女性部 第1回通常総会開催

4月25日に、出雲市でJAしまね女性部の第1回通常総会が開催されました。昨年4月に発足したJAしまね女性部にとって、今回が初めての総会となりました。

総会では、2017年度の活動報告と18年度の活動計画や収支予算が承認されました。また、18年度は魅力ある楽しい活動を通じて仲間意識や一体感を持ち、女性部間の連携強化や組織基盤の拡大を図ることを確認されたほか、女性部メンバーもJAグループの一員として、JAしまねの自己改革を後押しすることを宣言した申し合わせが満場の拍手をもって賛同されました。

総会後は、くにびき女性部の諏訪智子さんによる活動体験発表が行われ、フランス料理教室といった新しい企画により部員数が増加したことなどが発表されました。部員のみなさんは熱心に耳を傾けていました。諏訪さんは、7月に鳥取県で開かれる「中四国地区JA女性組織リーダー研修会」で、JAしまね女性部を代表して体験発表を行います。



体験発表をする諏訪さんと、聞き入る女性部員のみなさん

## 島根おおち

### 邑智郡農林業振興協議会通常総会

邑智郡農林業振興協議会の通常総会が5月7日、川本町悠邑ふるさと会館にて開催されました。

この協議会は、西部農林振興センター、川本町、美郷町、邑南町、邑智郡森林組合、島根県農業共済組合、島根県農業協同組合島根おおち地区本部で組織されており、邑智郡内の農林業振興における事業内容の検討や事業予算について協議することを目的に組織されました。

総会では、29年度の事業実績と収支決算報告及び、30年度の事業計画と収支予算が報告され承認されました。

現在第3期（H28～31年度）戦略プランプロジェクトとして、「耕畜連携による米づくり・牛づくりプロジェクト」、「おおち農林産物なりわい・うるおいづくりプロジェクト」、「原木増産・再造林推進プロジェクト」、「地域製材品の品質向上と出荷拡大プロジェクト」が進められており、管内の農林業振興のために様々な議論を交わし課題解決に向けて取り組みを行っています。

なお、島根おおち管内の桜江町は、同様の組織である浜田農林業振興協議会に属しており、同じく農林業振興計画が進められています。



## いわみ中央

### 秋には「おにぎり」を作るぞ!!

5月10日「聖バルナバ保育園」【浜田市浅井町】の年長児17名が、バケツ稲作りの田植えを行いました。園ではこれまでにサツマイモ植え付けは経験がありますが、稲は育てた事はありません。ほとんどの園児は田んぼに入ったことがありません。でも「おにぎり」は好きと答えてくれました。

園庭に集合した園児たちは、営農経済部佐々木清繁次長の指導でバケツ田んぼを作ります。

わいわい・がやがや泥んこ遊びは大好きです。二人一組で、バケツに土を入れ肥料を撒き水を張って「バケツ田んぼ」を準備しました。それぞれのバケツに3本株を3カ所植え付けしました。秋には収穫したお米で「おにぎり」作りを約束して帰りました。





## タテのカギ



- ①酒を飲むための小さな器
- ④整形——で膝の関節を診てもらった
- ⑥料理をのせます
- ⑦今度来た新人は仕事の——が早いね
- ⑨ラストパートです
- ⑪本能寺の変を起こした——光秀
- ⑫乱れたものをきちんと直すこと
- ⑭親から子へ受け継がれます
- ⑯こういうことはここじゃあ日常——だよ
- ⑰虫をよけるため布団の周りにつります
- ⑲アウトの反対語
- ⑳サッシと呼ばれることも

## ヨコのカギ



- ①七夕の飾りに使う植物
- ②歌うことを楽しみに行きます
- ③シイタケ、シメジ、エリンギなど
- ④お酒が飲めません
- ⑤ピカッ、ゴロゴロゴロ
- ⑧音を遮断したいときにはめま
- ⑩社会の——として地域に貢献する
- ⑪カタツムリが似合いそうな花。鎌倉の明月院は——寺と呼ばれます
- ⑬輪島市や加賀市や金沢市はこの県の市
- ⑮鎖国中にも貿易が行われた場所
- ⑰書類や伝票につきます
- ⑲俳優が演じたり入り込んだり

二重マスの文字を A ~ F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		11		16	20
2		9			17	
			10	14		
3	7			15		21
	8		12			
4			13		18	
5					19	

答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
平成30年7月5日（木）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「トケイソウ」



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

## 健康昔歩

JA島根厚生連

# あなたの歯は元気ですか？

虫歯より怖い病気があることをご存知ですか？大人では虫歯よりも「歯周病」によって歯を失うことが深刻な状況です。厚生労働省の調査によると、30歳以上の8割の人が歯周病またはその予備群といわれており、日本人が歯を失う原因の第一位でもあります。歯周病は、初期の段階では自覚症状があまりなく、自分でチェックするのも難しいため、歯周病であると気づかない人も多くいます。知らず知らずのうちに歯周病になっていて、いつの間にか病状が進行していくところが、歯周病のこわいところなのです。

歯周病とは、歯と歯茎の隙間の歯周ポケットにたまった細菌の塊（歯石）から出る毒素などによって、歯を支える歯周組織に炎症が起こる病気の総称です。よく聞く言葉として、炎症が歯茎だけにある状態を「歯肉炎」、炎症が深部まで進行し、歯を支えている骨が破壊された状態を「歯周炎」といいます。症状が進行すると、最後には歯が抜け落ちてしまうこともあります。

歯周病にならないためには、歯周病菌が増殖しやすい歯周ポケットを日々ケアすることが大切です。歯周ポケットケアのポイントをおさえて、健康な歯と歯ぐきを維持していきましょう。

★ポイント★

①歯と歯茎の境目を意識してブラッシングする

歯周ポケットをきれいにするには、歯と歯茎の境目を意識して磨くことが大切です。歯ブラシの毛先を歯と歯茎の境目に45度の角度で当て、軽い力で小刻みに動かして磨きましょう。

ハミガキは、歯周病菌を殺菌する成分に加え、歯茎の腫れ、出血を抑えるなどの歯茎に作用する薬用成分が配合された製品を選びましょう。

歯ブラシは先端が細く加工された超極細毛がおすすです。歯周ポケットに毛先が届きやすく効果的に歯垢の除去ができます。音波アシスト機能のついた歯ブラシならより効果的です。

②デンタルフロスや歯間ブラシで歯と歯の間を清掃する

歯ブラシだけでなくデンタルフロスや歯間ブラシを使えば、より効果的に歯と歯の間の歯垢を除去できます。お口の状態に合わせて、次のように使い分けます。

- ・歯と歯の隙間が狭い部分↓デンタルフロス
- ・歯と歯の隙間が広い部分↓歯間ブラシ

6月4日は虫歯予防デーですが、この日に限らず毎日のお手入れが肝心です。健康診断だけでなく歯科検診も年間行事にするといいですね。



## 益田トマト初出荷式開催

島根県内のトマト出荷量の約8割を占める益田市で4月25日、J Aしまね西いわみ益田トマト部会（部会長大畑広史）とJ Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）が益田市飯田町のJ A多品目選果施設で平成30年産トマトの初出荷式を開き、部会員や関係機関、出荷関係者ら約70名が出荷を祝いました。

当日は部会員11名が持ち込んだ約2トンのトマトを選果した後、広島市場に出荷しました。

関係者によると、1月下旬から順次定植した春作は、冬の低温や日照不足による影響で生育の遅れを心配したものの、3月以降の天候の回復により生育遅れは解消されつつあり、玉太りと食感は一上りのこと。

大畑部会長は「消費者の方に美味しい益田産のトマトをしっかり届けたい」とあいさつしました。

J Aでは、春作の出荷は7月下旬頃まで続き、ピークは5月下旬以降と見込んでおり、8月下旬出荷の秋作物と合わせ、総出荷数量640トン、販売金額2億円を目指します。



## 加工原料用ワサビ目合せ会開催



柿木村わさび生産振興会（会長板垣浩二）と六日市わさび生産組合（組合長鶴永哲也）は4月26日、平成30年産ワサビの本格的な出荷を前にJ A柿木支店で目合せ会を開き、品質の良いワサビ出荷を目指す事を確認しました。

J A営農経済部指導販売課から担当者を招き、取り寄せた見本となるワサビを手に今年産の規格や荷姿、品質について意見交換を行いました。

同振興会や組合が生産するワサビはハウスや露地で栽培され、主に加工原料用として4月から6月末ごろまで、茎や根を契約先指定の規格に調製し出荷します。

J A担当者は「契約先からも期待されている。少しでも数多く出荷していただきたい」と生産者に出荷を寄せていました。

## 西条柿栽培講習会開催

J Aしまね西いわみ西条柿部会（部会長三浦操）は5月2日、栽培講習会を開き摘蓄の方法や栽培管理を確認しました。

県西部農林振興センター益田事務所農業普及部永井智子技師が講師となり、部会員の園地の柿の木を使って着蓄数の確認や新梢管理、病虫害防除などを説明しました。

永井技師によると、今年産の着蓄数は近年の中では平年並みに近い状況だといい、昨年は着蓄数が非常に多く収量も多かったことを考慮し、1枝2蓄に整えていく事を提案しました。

生育は平年より1週間程度早い状況で、4月14日に吹いた強風の影響で葉が痛んだ木もあり、防除を早める必要がある事を伝えました。





## ぶどう部会が益田市長を表敬訪問

全国でも有数のブドウデラウェアの早出し産地で知られる島根県益田市で5月21日、JAしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）が山本浩章益田市長を表敬訪問しデラウェアを贈呈しました。

同市特産のデラウェアの出荷最盛期を前に、益田産ブドウの品質と味の良さを実感してもらおうととも、産地のPRに役立ててもらおうと企画したもので、当日は岩本部会長をはじめ、大場耕造副部会長、竹内直実検査部長、JA担当者が市長室を訪れ濃紫色に輝くデラウェアを持参しました。

試食した山本市長は「粒も大きく甘くておいしい」と喜びました。

同部会は今年産デラについて数量133トン、販売金額2億600万円を目標にして出荷中で、6月には巨峰やシャインマスカットなど大粒系ブドウの出荷も始まります。

岩本部会長は「地元の生産者が丹精込めて作ったデラウェアをぜひ味わってほしい」と話しました。



## 平成30年産干しシイタケの選別作業始まる

西いわみ乾椎茸生産者組合連合会（会長佐々木孝允）は5月9日、益田市遠田町の新たなグリセインターで平成30年産干しシイタケの選別作業を始めました。

益田市、美都町の生産者が持ち寄った干しシイタケを選別機で大ききごとに分け、規格表に沿って手作業で仕分けた後、箱詰めして「島根しいたけ」として送り出します。

当日は5名の生産者が持ち込んだ干しシイタケ約250kgを選別機にかけ、選別人が規格別に仕分けました。

JA担当者によると、同連合会会員が生産するシイタケは全てナラヤクヌギなどをホダ木に使う原木栽培で、今年産の取扱量は、昨年夏の猛暑の影響や生産者の高齢化などによる生産量の減少もあり、平年の3分の1程度になる見込みです。



## JA農機事業進発式開催

JA全農島根農機事務所とJAしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は4月27日、益田市駅前町JA西いわみ地区本部本所で平成30年度農機事業進発式を開きました。

JA全農島根農機事務所藤原義人所長は、組合員・利用者に加え、担い手、法人、専業層へのきめ細やかな訪問活動の実施と担い手担当者や融資担当者との同行訪問など、他部門との連携を挙げ対応の迅速化を説きました。特に7月7日、8日に松江市で開く総合展示会は、JAしまね主催の「あぐりミーティング」との同時開催となる事から、より多くの集客や商談の成立を目指す考えです。

式では同地区本部農機拠点センター職員が「与えられた目標に向けて頑張りたい」と決意を示しました。





### 匹見峡春祭り で 青年部が県産牛を提供

J Aしまね西いわみ青年連盟匹見支部（支部長宮川純平）は5月3日、益田市匹見町の匹見峡春祭りに出店し、豪快な牛ブロック肉の丸焼きを提供しました。

島根県産牛のモモ肉合計15kgをブロック状のまま仕入れ、来場者の目の前で炭火にかけて削ぎ切りして販売しました。付け合せには地元特産のワサビの漬物を添えました。

宮川支部長は「食べていただいた皆さんから「おいしい」の一言を聞くことができ、部員一同喜んでい

る」とし、「今後も地元特産物や県産牛肉の良さを伝える機会として続けたい」と話しました。

祭りは今回が38回目、会場ではJ A匹見支店がワサビ加工品の販売を行ったほか、町内企業、団体が数多く出店しました。



### 津和野町農業青年クラブが 祭りにあわせ杵つき餅を販売



J Aしまね西いわみ青年連盟の支部の一つ、津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）とJ Aしまね西いわみ女性部津和野ブロック（ブロック長渡邊佐代子）は5月15日、同町後田に鎮座する日本五大稲荷の一つ津和野太鼓谷稲成神社の春季大祭にあわせJ A津和野支店前の特設テントで杵つき餅の実演販売を行いました。

販売は約30年前から続くイベントとして地元の人たちに親しまれていて、当日は同クラブ員と女性部員合わせて9名が参加しました。

地元産のモチ米「ヤシロモチ」約60kgを用意して草餅をつくり約300パックを販売しました。

同町を訪れた観光客や地元の人たちは餅つきの音に誘われ来店し、つきたての餅を買い求めていました。

### 平成30年産 早生タマネギを初出荷

島根県内のたまねぎ産地の一つである益田市で5月14日、J Aしまね西いわみたまねぎ部会（部会長椋木孝光）が平成30年産早生タマネギを初出荷しました。

同市虫追町のJ A河成集出荷場から約2トンを広島や益田の市場に出荷しました。

J A担当者によると、今年産は病害の心配もほとんど無く、生育も順調とのこと。

同部会では、今年産早生タマネギは栽培面積50aで数量約14トンを出荷する計画で、当日は部会員6名が出荷しました。

椋木部会長は「心配した病気の影響もほとんど無く、無事出荷の日を迎えて良かった。地元産タマネギをしっかりと食べてほしい」と話しました。



### J A津和野支店が 「田んぼアート」の田植え



J Aしまね西いわみ地区本部津和野支店（支店長小山隆）は5月19日、津和野町で、同町に乗り入れるS Lの姿を描く「田んぼアート」の田植えを行いました。平成25年の豪雨で被災したJ R山口線早期復旧を願い翌年に始めたS Lの「田んぼアート」は5年目を迎えました。

同地区本部青木和憲理事所有の水田15aに描く図柄は、平成30年度から運行開始するD 51形蒸気機関車に合わせたものです。

植え付けた稲の品種は「キヌムスメ」で、秋には町営英語塾「H A N I K O H」に無償提供するほか、S Lの乗客にもふるまう予定です。

当日は同支店職員と県立津和野高校の生徒や関係者ら20名が、水田に張られたロープに添って苗を植えました。小山支店長は「愛情込めてみんなで植えた。色づく秋が楽しみ」と話しました。



## バケツで稲を育てよう。 管内小学校でバケツ稲づくり授業を開く

J Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清巳）は、地域の子供たちにお米・ごはん食の重要性や地産地消、地域農業への理解を深めてもらう事を目的に、管内小学校を中心にバケツ稲づくりとコンテストを実施します。

平成30年度は管内7校193名の児童に稲づくりを指導します。

小学校では3年生や5年生を対象に、春の種モミの芽出しから秋の稲の刈り取りまでの間、J A職員や水稲生産者が講師となり、時季ごとに出席授業を行います。

5月11日には、益田市立益田小学校の3年生児童76名を前に、同市東町の水稲生産者田原勝美さん（81）が講師となり、米づくりの面白さや難しさをわかりやすく話したあと、種モミを水に浸す芽出し作業を指導しました。

田原さんは「児童の皆さんには、苗をきょうだいのように思って育ててほしい」と語りかけました。

今後は生育が進むごとに種まき、苗の移しかえを行い、初夏の中干し作業を経て秋には収穫作業となる稲刈りを行います。

J Aグループでは、時代を担う子供たちに日本の稲作や農業に触れ、もつと身近に考えてもらえたいとの思いから「バケツ稲づくりセット」の配布を平成元年度より実施しています。



## 農事組合法人が 水稲鉄コーティング直播に挑戦

農事組合法人横尾衛門（組合長谷本大輔）は5月18日、水稲栽培の労務軽減と省力化が期待できるとされる鉄コーティング直播の研修会を開きました。

J Aしまね西いわみ地区本部と関係機関、農機具メーカーが協力し、同法人が管理する約52aの水田に、メーカーが用意した直播機を取り付けた乗用田植機で鉄コーティングを施した飼料用米「ミホヒカリ」の種子を播種しました。

関係者によると、従来の移植栽培と比較して種子のコーティング作業に係る設備や直播機の導入、専用の肥料や農業を用いる事などが課題としてあるものの、労働時間で10a当たり約4割以上の短縮が見込めるといいます。

同法人メンバーは「栽培技術を学び、ぜひ取り組みたい」と語りました。





## J Aしまね西いわみ女性部 通常総会を開催

J Aしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）は5月23日、益田市元町の益田市民学習センターで第3回通常総会を開きました。同女性部員のほか、J Aしまね女性部森脇岸江副部長をはじめとする来賓や関係者ら210名が出席しました。

昨年度の活動では、2年目を迎えたケイトウ栽培や、食と農のイベントへ参加したことなどが報告されました。

今年度はフレッシュミズ組織の育成や女性組織メンバーによる部員拡大を図る事を確認したほか、J Aグループの一員としてのJ A自己改革の後押しを申し合わせました。

会場内には各支部の昨年度の活動成果である、着物や手芸品などを展示するコーナーが設けられたほか、全国フレッシュミズ組織代表者らと、全農生活リテール部が共同開発した調理酢「Aコープほめられ酢」の試食宣伝も行われました。



ロビーではJ Aや各支部が取り扱う農産加工品などの即売会が催されました。生活習慣病予防管理士の千振和子氏による「人生100年時代“健康長寿の秘訣は人の関わり”と題した講演や、J A島根厚生連から胸部CT検診紹介などの話題提供がありました。

初めての取り組みとして同女性部員らによる「農の生け花」が壇上を飾りました。ニンジンやソラマメ、アザミやタケノコなど15種類の野菜や山野草を、昔ながらの農具を器に見立てて生けたものです。

和田悦子部長は「一人の力では限界があるが、仲間がいれば大きな事もできる。女性部という仲間同士、活動を楽しんでほしい」と決意を述べました。

## フレッシュミズ部会活動 イチゴ狩りとジャム作りを体験

J Aしまね西いわみ女性部フレッシュミズ部会（部長藤井泰余）は4月29日、益田市山折町でイチゴ狩りとジャム作りを体験しました。

同女性部員の草野澄子さんが管理するイチゴハウスで、フレッシュミズ部員と家族28名が赤く色づいたイチゴを手に取り、大きさや品種ごとに食べ比べ、味や色の違いを楽しみました。

イチゴ狩りの後はジャム作りを体験しました。草野さんからジャム作りの手順やポイントを教わった参加者らはそれぞれ手分けして調理し、ジャムを完成させました。出来上がったジャムはお土産に持ち帰りました。

新たに部員に加わりました。

同部会では今後の活動に弾みをつけた考えです。





西いわみ地区本部からのおしらせ

第38回 JALしあね 西いわみ 地区本部 年金友の会

年金友の会  
絆  
企画

寿ロード

小倉宝座 大衆演劇 貸切公演と

西海国立公園

九十九島クルージング

2日間

九十九島クルージング イメージ

遊覧船 イメージ

弓張岳展望台 イメージ

利用予定ホテル 長崎市内 矢太樓



外観 イメージ

客室 イメージ

展望浴場 イメージ

料理 イメージ

(上記ホテルは、同等クラスまたは同等クラス以上に変更になる場合があります。)

旅のポイント

- 北九州市小倉北区にある大衆演劇館(宝劇場)をなんと貸切り!みなさんだけで大衆演劇をご鑑賞頂けます。
- 西海国立公園のシンボリック存在のひとつ、九十九島をクルージング。島々の間を抜く海の上をすべる様は爽快そのものです。
- ご宿泊は長崎の夜景が最も美しく見える宿「矢太樓」にご宿泊。

旅行実施日 平成30年

10月22日(月)~23日(火)

旅行代金 38,800円 (大人お1人様4~5名様1室利用) 指定配車場所起点・税込

\*3名様1室利用の場合、追加代金3,000円(税込)、2名様1室利用の場合、追加代金5,000円(税込)を申し受けます。

申込金 10,000円(旅行代金に充当します) 募集人員 250名(最少催行人員200名)

添乗員 同行いたします

マ 切日 平成30年9月21日(金)

食事回数 朝1回・昼2回・夕1回(弁当含む)

\*もし満席になり次第締め切らせていただきます。

利用バス会社 第一観光バス又は同等クラス \*弊社「貸切バス事業者リスト」当社ウェブサイト (<http://mtour.jp/pdf/buslist.pdf>) をご覧ください、当社支店へご請求下さい。

国内旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認ください、お申し込み下さい。

本旅行は次の条件に基きます。  
●旅行代金に含まれるのは次のとおりです。  
●旅行代金に含まれないのは次のとおりです。  
●旅行代金の支払いは、お申し込みの時点で現金一括でお願いいたします。  
●旅行代金の支払いは、お申し込みの時点で現金一括でお願いいたします。  
●旅行代金の支払いは、お申し込みの時点で現金一括でお願いいたします。

国内旅行保険加入のおすすめ  
お客様が国内旅行中に、急病かつ罹病外傷の事故でけがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金回収が困難な場合があります。これらの移送費、また、死亡・後遺障害等を補償する国内旅行保険に、お客様自身でご加入されることをお勧めいたします。国内旅行保険については、弊社係員にお問い合せください。

行程		入場観光	下車観光	食事
1日目	西いわみ地区本部各地(当社指定配車場所5:30~6:30) —(高速道)—			
	—壇ノ浦PA—	●	●	●
2日目	—長崎出島—			
	—長崎市(泊)(17:00)			
3日目	お宿(8:00) —			
	—弓張岳展望台—			
4日目	—鹿子前棧橋—			
	—パルクイン九十九島遊覧船—			
5日目	—鹿子前棧橋—			
	—和泉屋大塔インター店(昼食)—			
6日目	—(高速道)—			
	—西いわみ地区本部各地(当社指定配車場所18:00~19:00)			

\*天候・交通事情などにより、日程が変更になる場合があります。後日、改めて集合・解散地(および時刻)をお知らせします。

年金のお受け取りは近くて便利な最寄りのJAをご指定ください

JALしあね  
西いわみ地区本部

旅行に関するお申し込み・お問い合わせは

観光庁長官登録旅行業第939号  
N Tour (株) 農協観光代理業  
島根県農業協同組合  
島根県知事登録旅行業者代理業第17号  
島根県益田市駅前15-1  
総合旅行業務取扱管理者 福原 恵美子 ☎0856-22-8587

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第939号  
N Tour (株) 農協観光  
株式会社 農協観光  
浜田支店  
一般社団法人日本旅行業協会 正会員  
浜田市田町1674 第2ビル2F ☎0855-22-1536  
総合旅行業務取扱管理者 小堀 保樹



# 西いわみ地区本部の自己改革の取組み

## ☆JA女性部が「JA自己改革」を後押し

JAしまね西いわみ女性部は1,005名の会員が活動する組織です。5月23日(水)に開催した通常総会において、JA自己改革の取組みを積極的に後押しすることを申し合わせました。

以下、「JA自己改革の後押しにかかる申し合わせ」の一部を紹介します。

JAが自己改革を実践することは、今を生きる私たちだけの問題ではなく、未来への架け橋を築くものです。「食と農」を基軸としたJAしまね女性部らしい魅力ある楽しい活動により、幅広く仲間づくりの輪を広げ、活動を通じて私たちの夢や想いを実現するためにはJAはなくてはなりません。このため、私たち女性部メンバーは、JAグループの一員として、



JAしまねの自己改革を後押しし、「学習」「対話」「発信」を軸に、以下に取り組むことを宣言します。

- JAをめぐる情勢を学習し、JAの自己改革をJA女性部として後押しします。
- JAの自己改革について、役職員との対話をすすめ、よりよい地域社会づくりにつなげます。
- JA女性部のくらしを守る活動を通じ、農業の大切さやJAのよさを発信します。



# にしいわみひろば

## 読者の川柳

### お題「鮎」

8月のお題は「かき氷」です  
ご応募お待ちしております



清流の 証はアユの すめる川	(益田市 佐々木いさ子さん)
高津川 清流の苔 鮎育つ	(益田市 高橋いつ子さん)
つり仲間 あつ淵あつ瀬 鮎談議	(益田市 高橋しげこさん)
美味すぎる 鮎はやつぱり 高津川	(益田市 喜村 信江さん)
清流に 若鮎のぼれよ 高津川	(益田市 長島登代子さん)
ひと昔 鮎が占領 川いづこ	(益田市 藤井 幸子さん)
七輪の 鮎の煙に 猫もくる	(益田市 岡崎千代子さん)
鮎釣りの 見事な竿の さばきかな	(益田市 柳井 文江さん)
虹色に 輝く水面に 鮎の群れ	(益田市 加藤 富之さん)
園児達 大きくなあれと アユ放流	(益田市 初山 敏子さん)
解禁日 太公望を 鮎が待つ	(津和野町 大庭 定さん)
鮎追て 火振りした日の 高津川	(津和野町 高谷喜里栄さん)
清流に 一番似合う 若き鮎	(津和野町 門脇 順子さん)
鮎かけも じじいの足には 瀬が怖い	(津和野町 大羽 克巳さん)
清流で 泳ぐ鮎達 絵になるね	(津和野町 御手洗孝枝さん)
皿盛りの 鮎の塩焼き 夫おもう	(津和野町 板蔭 静代さん)
清流に 若鮎見守る 橋の上	(吉賀町 田口美智子さん)
二度三度 早瀬にいどむ 鮎けなげ	(吉賀町 中村 登さん)

川柳「鮎」の投稿数 津和野町16通、吉賀町3通、益田市19通

川柳 応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ●締切 平成30年7月11日(当日消印有効) ●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課





西いわみ地区本部からのおしらせ

人事異動

異動

平成30年5月1日付

( )内は旧部署

営農経済部営農企画畜産課

中島佳一

(企画総務部総務課)

営農経済部指導販売課

上田智也

(企画総務部総務課)

益田東支店金融共済課

石川詩織

(企画総務部総務課)

益田支店金融共済課

田中一弘

(企画総務部総務課)

津和野支店金融共済課

加藤美咲

(企画総務部総務課)

日原支店金融共済課

上田香苗

(企画総務部総務課)



7月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

7月の年金相談会

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
年金相談センター(0856-22-8680)は、  
平日(8:45~17:00)いつでも  
ご相談いただけます。

12日(木)	益田中央支店	午後3時~午後7時	野村社会保険労務士
12日(木)	中吉田出張所	午後3時~午後7時	J A 年金相談員
19日(木)	津和野支店	午後3時~午後7時	J A 年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

JAグループ島根

# 農機総合

## 展示会

今年一番の品揃えでお待ちしております!

2018 7/7(土) 8日(日)

9:30~16:00 9:30~14:30

最新機種を  
ご体感ください!

アグリミーティング2018同時開催!

**来場プレゼント**

ご来場の先着2,500名様に  
粗品プレゼント

会場  
**くにびきメッセ(松江)**  
松江市学園南1丁目2番1号

お問い合わせ(地区本部)

くにびき農機センター	TEL.0852-65-3066
やすぎ農機センター	TEL.0854-22-6900
隠岐農機センター	TEL.08512-2-1265
隠岐どうぜん 海士支店	TEL.08514-2-0751
雲南農機センター	☎0120-19-1739
㈱JAいずも農機サービス(本店)	TEL.0853-21-6046
㈱JAいずも農機サービス平田MC	TEL.0853-63-3685
㈱JAいずも農機サービス佐田MC	TEL.0853-84-0415
斐川農機課	TEL.0853-73-9620
石見留山農業機械課	TEL.0854-82-8007
島根おおち農機センター	☎0120-927-277
	TEL.0855-95-0814
㈱オートバブルみどり本社	TEL.0855-42-1687
㈱オートバブルみどり浜田営業所	TEL.0855-22-1260
西いわみ農機センター	TEL.0856-31-5255
全農島根農機事務所	TEL.0853-73-9541



# JAしまね 西いわみ地区本部 農業用廃プラスチックの回収について

回収実施日

平成30年7月5日(木)

回収時間

午前9:00~11:30

●回収指定場所

津和野町	J A 津和野経済センター
	J A 山下地域センター
	J A 日原支店

吉賀町	J A 柿木支店
	J A 六日市支店

回収実施日

平成30年7月12日(木)

回収時間

午前9:00~11:30

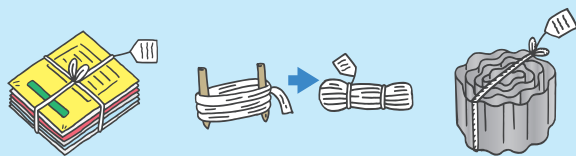
●回収指定場所

益田市	J A 営農指導センター
	河成集荷場
	益田市開発研修センター

益田市	J A 美都支店
	J A 匹見支店

●回収対象物

- 肥料・飼料等のポリ袋
- 農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)
- 農業用塩化ビニルフィルム(農ビ)
- 畦畔板(畦波シート)



### 処理物の分別方法

(分別にご協力お願い致します)

肥料袋

あぜ波板

農業用フィルム  
(農ポリ)

農業用フィルム  
(農ビ)

必ず上記のように種類ごとに分別してください。  
従来どおり袋を使用してもかまいません。

処理経費(70円/kg程度)については、回収実績(重量)に応じて、後日請求いたします。  
※【処理経費について】回収業者変更の為、処理経費の単価が変わりますのでご了承頂きますよう  
よろしくお願いいたします。

島根県農業協同組合 西いわみ地区本部 石西地域農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

経済課より



## シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産を  
お守りいたします



### こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイレが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います  
=(株)コダマサイエンス社員=



中川 徳行



三浦 定

お問い合わせ先

JAしまね 西いわみ地区本部 経済課

☎0856-23-0914

取扱業者

(株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37

益田営業所 ☎0856-22-5390



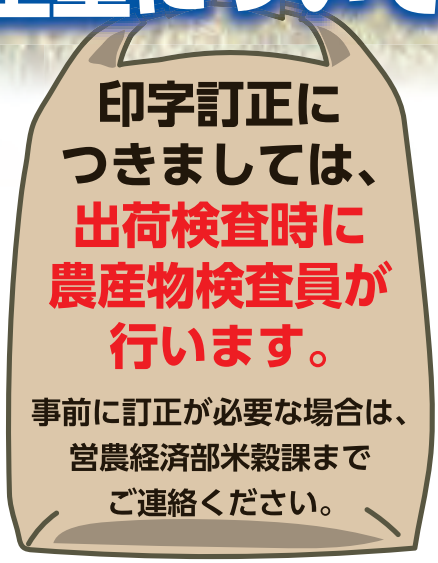
# 平成30年産米紙袋出荷の皆掛重量について

JAしまねでは、米出荷生産者の皆様の手取り維持の一助となるよう、平成29年産米より玄米紙袋の皆掛重量を30.6kgから**30.5kg**に変更しております。

つきましては、平成30年産米の出荷の際に、旧紙袋（30.6kg印字）をご使用される場合でも皆掛重量は**30.5kg**で出荷をお願いいたします。

尚、旧紙袋の皆掛重量印字訂正につきましては、農産物検査法上、JA施設内での対応となることから、生産者の皆様は訂正せずにそのまま出荷してください。

何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



お問合せ先：JAしまね 西いわみ地区本部 営農経済部米穀課 TEL 0856-23-1911

お知らせ

平成30年度 稲作体験教室 赤雁の里 農村歳時記

## 第2弾『生き物調査・かかし作り体験』参加小学生募集



と き：平成30年**7月29日(日)** 8:30(受付)～  
と ころ：赤雁の里農村公園 益田市赤雁町口575-6  
参加費：200円(小学生以上)



詳しいお問い合わせ先：JAしまね西いわみ地区本部 営農経済部 営農企画畜産課 TEL: 0856-23-1911

## 店舗休業のお知らせ

棚卸決算につき、下記のとおり休業をご案内いたします。

益田グリーンセンター	6月30日(土)	
グリーンセンターひまわり	6月29日(金)	
グリーンセンターしろやま		
柿木経済出張所	6月29日(金)～30日(土)	
六日市グリーンセンター		

水稻生産者の皆様へ

## 米麦水分計の点検整備について

米出荷時の乾燥調製の品質向上を図るため、米麦水分計の点検修理を行います。

提出期限 平成30年7月6日(金)

最寄りの支店・経済課・営農センター・農機センターへご提出ください。

上記の期限を過ぎての点検は点検料が上がりますのでご了承ください。

お問合せ先  
JAしまね  
西いわみ地区本部  
営農経済部米穀課  
TEL 0856-23-1911

## 水 稲

### 水稻穂肥講習会資料

J A しまね 西いわみ地区本部  
 営農部 米穀課 西部農林振興センター



○生育時期と穂肥の効果

(2) 穂肥施用量の判定  
 ○茎数と葉色の判定  
 出穂25日前(幼穂長0.5mmの頃)の茎数と葉色を調べる。  
 茎数が多い場合や葉色が濃い場合は、施用時期を遅らせるか控える。  
 ○穂肥時期と量のめやす (V5500またはNKC12号)

(3) カメムシ対策の徹底  
 カメムシによる斑点米は、1,000粒中に2粒(0.2%)以上あれば等級低下。  
 (1) イネ科雑草の除草(出穂10日前までに刈り終わることが重要)  
 草刈りを行うことで水田周辺から工サとなる植物を減らすことが重要  
 一斉草刈り、一斉防除等の集団的取り組みがより効果的  
 一斉草刈運動↓7月上旬〜7月中旬  
 (2) 水田での防除  
 斑点米を防ぐには**乳熟期〜糊熟期の防除が重要**  
 適切な防除を行えば、農薬の効果は十分得られる

- 1 一等米比率を高めるためのポイント  
 ↓適切な穂肥時期と施用量の判定  
 ↓過剰施用は籾数過多の原因となるので注意!
- 2 適切な水管理  
 ↓間断灌水を行い、充実の良い良質米生産に努めましょう!
- 3 カメムシ対策の徹底  
 ↓出穂10日前までの草刈りと出穂後の防除を徹底しましょう!
- 4 適期刈り取りの励行  
 ↓刈遅れによる乳白・胴割粒の発生を防ぎましょう!

#### 1 適正な穂肥時期と施用量の判定

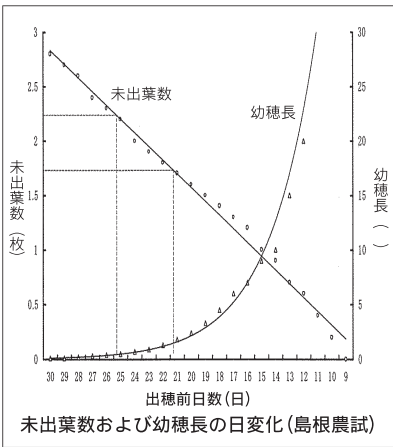
籾数を抑えて栄養不足の米(乳白・基部未熟)をなくしましょう!

##### (1) 出穂期の予測

(出穂期：圃場全体の40〜50%が出穂した時期)

圃場中央の平均的な株から大きな茎を抜き取り、幼穂の長さを測る  
 ○出穂前日数の判定

幼穂長	出穂前日数
0.5mm	26日前
2.0mm	20日前
5.0mm	18日前
10.0mm	15日前



施肥時期	穂肥の効果
25 出穂前	有効茎歩合を高める。一穂籾数を増加させる 止葉、下の節間が伸びる時期なので倒伏の危険性が増える ⇒コシヒカリではこの時期の穂肥は行わないようにする
18 出穂前	籾の退化を防止し、籾数の確保を図る。籾殻を大きくする。 下の節間の伸びは止まっているので、倒伏の心配も少ない ⇒穂肥時期の本番
10 出穂前	米粒を太らせ、千粒重を増加させる。穂揃いをよくする。 穂ばらみ最盛期の時期 ⇒この時期にムラ直しを行う。

#### 2 適切な水管理

早期落水は乳白粒や基部未熟粒、胴割粒の発生要因となるので注意!  
 出穂後25日間は**間断灌水**を行い、**水不足にならないよう注意!**

(1) 中干し終了後〜穂ばらみ期↓**間断灌水**

(2) 穂ばらみ期〜穂揃い期↓**湛水状態**  
 (田に水分がある状態を保つ)

(3) 出穂後25日間↓**間断灌水**(米の形が決まるのは出穂後25日頃)

品種	1株茎数	葉色	穂肥の時期と量のめやす
コシヒカリ	20本以上	濃い(5以上)	施用しない
		やや濃い(4~4.5)	出穂15日前に7kg
	20本未満	薄い(3.5以下)	1回目:出穂20~18日前に7kg 2回目:出穂10日前に7kg
		濃い(5以上)	出穂15日前に7kg
きぬむすめ	30本以上	濃い(5以上)	出穂15日前に10kg
	25本以上	やや濃い(4.5以上)	1回目:出穂20日前に7kg 2回目:出穂10日前に15kg
	22本以上	薄い(4以上)	1回目:出穂20日前に15kg 2回目:出穂10日前に15kg

※葉色の数字はカラースケール値

#### ○防除体系(基本)

散布時期	穂揃い3日後	1回目防除の10日後
薬剤名	ビームトレボン粉剤5DL	スタークル粉剤DL
穂いもち	◎	
カメムシ類	◎	◎

#### ○防除体系(粒剤)

病害虫名	薬剤名	散布時期
穂いもち	コラトップ粒剤5	出穂30日前〜5日前まで
紋枯病	リンパー粒剤	収穫30日前まで
カメムシ類	スタークル粒剤	穂揃い3日後

※農薬の使用に当っては、使用方法を確認し、誤使用しないようにしましょう!

#### 4 適期刈り取りの励行

刈遅れになると乳白や胴割粒が増えるほか、玄米のツヤがなくなる  
 品質面では、刈遅れになるより早刈りが品質が良くなる

月日	時間	地区	場所	品種
7月2日(月)	10:00~	安田	下遠田お宮前	慣行米
	13:30~	北仙道	北仙道農事組合法人事務所前	慣行米
	15:00~	種	種事務所前	慣行米
7月3日(火)	9:30~	西益田	小俣賀ゲートボール場	慣行米
	11:00~	西益田	白岩多目的集落センター	慣行米
	13:30~	西益田	向横田 棕木昭雄様ハウス付近	慣行米
	15:00~	西益田	大滝集会所前	慣行米
7月4日(水)	9:30~	美濃	美濃地区振興センター	慣行・ヘルシー
	11:00~	二条	二条事務所会議室	慣行・ヘルシー
	13:30~	中西	中西支店会議室	慣行・ヘルシー
	15:00~	小野	戸田：四ツ辻圃場付近	慣行米
	9:00~	津和野	山下倉庫前	慣行・ヘルシー
	10:30~	津和野	倉増氏圃場前	慣行・ヘルシー
	13:30~	日原	日原コイン精米所前	慣行・ヘルシー
7月5日(木)	10:00~	鎌手	旧鎌手支所	慣行米
	13:30~	真砂	真砂事務所	慣行・ヘルシー
	9:30~	六日市	六日市カントリーエレベーター	慣行・ヘルシー
	11:00~	六日市	朝倉東営農組合作業場	慣行・ヘルシー
	13:30~	六日市	広石上集落営農組合作業場	慣行・ヘルシー
	15:00~	六日市	樋口地区集会所前	慣行・ヘルシー
7月6日(金)	9:30~	美都	仙道 寺井恭祐様 圃場	慣行・ヘルシー
	11:00~	美都	山料 ゆいの里 倉庫前	慣行・ヘルシー
	13:30~	美都	丸茂 折山様 倉庫前	慣行・ヘルシー
	15:00~	美都	二川大橋下 圃場	慣行・ヘルシー
	10:00~	柿木	白谷自治会館	慣行米

# 水稲

平成30年産米

## 穂肥講習会スケジュール



### 5月西部子牛市場成績 (税込み)

(単位：円・kg)

市町村	性別	頭数	最高	最低	平均	平均体重
益田市(益田)	雌	39	811,080	366,120	635,649	285
	去勢	36	950,400	600,480	803,700	312
	計	75			716,314	298
益田市(美都)	雌	1	714,960		714,960	283
	去勢	3	791,640	765,720	774,720	366
	計	4			759,780	346
益田市(匹見)	雌	2	618,840	541,080	579,960	300
	去勢	2	815,400	733,320	774,360	310
	計	4			677,160	305
津和野町(津和野)	雌	4	528,120	236,520	438,480	253
	去勢	2	811,080	792,720	801,900	325
	計	6			559,620	277
津和野町(日原)	雌	5	733,320	441,720	609,120	305
	去勢	7	967,680	706,320	773,434	314
	計	12			704,970	310
吉賀町(柿木)	雌	2	643,680	428,760	536,220	241
	去勢	2	731,160	540,000	635,580	267
	計	4			585,900	254
吉賀町(六日市)	雌	2	571,320	477,360	524,340	285
	去勢	2	810,000	768,960	789,480	324
	計	4			656,910	304
西部市場 総合計	雌	64	811,080	236,520	593,899	280
	去勢	60	967,680	540,000	789,750	312
	計	124			688,665	296

# 畜産

## 5月の子牛市場

5月15日(火)に雌64頭、去勢60頭、計124頭の上場により、西部家畜市場が開設されました。平均価格は雌594千円(前回比89%)、去勢790千円(前回比103%)、計689千円(前回比96%)と、去勢は値上がりしたものの雌については発育のバラつき等があったためか前回の市場と比較して平均価格が76千円安と、大幅な下落となりました。

今後も購買者に支持されるよう①発育良好な牛、②肋張りの良い牛、③肢蹄のしっかりした牛を目指して「子牛飼育マニュアル」の実践に努めて頂きますようお願い致します。

なお、今回の市場開設日は7月18日(水)、セリ開始時間は9時30分からとなっております。出荷を予定されている方は対象牛に事故(疾病)等無いよう、また暑熱対策をしっかりとっていただくようお願い致します。





# 木良深ネギ の植え付けと その後の管理の要点

板木技術士事務所 ● 板木利隆

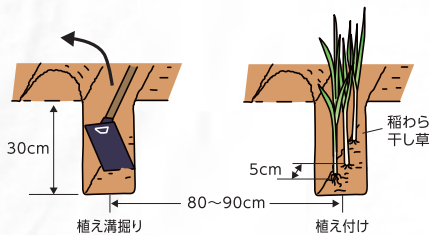
春3月に種まきした根深ネギ（白ネギ）の植え付けは、苗の太さが1cm内外に育った7月中～8月上旬が適期です。

大きく育った苗は、この頃にネギアザミウマやアブラムシなどの害虫やさび病、べと病などが発生しやすいので、苗床では殺虫剤や殺菌剤を散布して防除しておきます。ネギの葉は薬剤が付きにくいので、展着剤を加えることが大切です。

苗床から抜き取るには、根元にくわを打ち込み、根をたくさん付けるよう配慮して行います。

抜き取った苗は、大、中、小ぐらいに分けて植え付けます。こうすると畑で土寄せ、追肥をするときに、大きさ別に区別して行うことができ都合です。

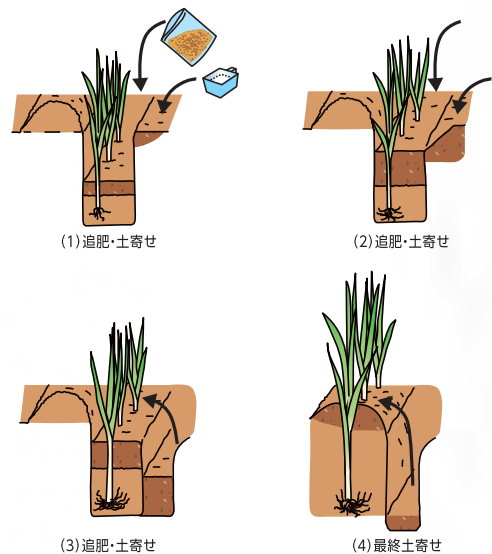
植え付けに当たっては、まずきちんとした植え溝を作ることが大切です。列の間隔を80～90cm取り、くわ幅の30cmぐらいの深さの溝をきちんと作りましょう。



溝が崩れないよう上手に作るには、前作が終わったら前作の残さや草などを片付け、耕やさないで表面を硬くしておくことです。

大きさをそろえた苗は、階級ごとに3～4cm間隔に、壁面に立て掛けるようにして垂直に植え付けます。植えた後、根元に2cmぐらい土を掛け、苗が倒れないよう根元を足で踏み付けておきます。その後すぐに溝いっぱい稲わら、干し草などを入れ、倒れないよう、また夏の乾燥、防暑を図ります。植え付け時には肥料はまったく与えず、もっぱら新根の発生を促します。

次は、追肥と土寄せ管理です。



夏の暑さが遠のき始めるとネギは生育を始め新葉が増えてきます。この頃溝の肩の部分に肥料(化成肥料・有機配合など)を施し、くわで軽く土と混ぜ合わせて溝の中に落とし込みます。

9月下旬ころからは盛んに生長しますので、15～20日置きに第2回、第3回と追肥、土寄せを行います。全体的には追肥の重点は前半期に、土寄せは後半にし、長い軟白部ができるようにします。

台風・強雨に見舞われたら、早めに畑を見回り、植え溝内の排水を図ります。ネギの根は乾燥には強いのですが、湿害には大変弱いので、対策は急を要します。風による倒れは曲がりの原因になりますので、できるだけ早めに起こすことが大切です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

# JAしまね/ キャンペーン期間 2018. 6.8金 - 8.31金

## サマーカーン

**定期貯金のお預入れ金額に応じてプレゼント!**

**10万円以上50万円未満**

フードコンテナセット



オトクな2個セットです

**50万円以上**

快適キッチンセット



キッチンで大活躍!  
ジップオンペーパー、アルミホイル、ラップの3品セットです。

オトクな3品セットです

さらに **保冷トートバッグ** もプレゼント!

下記のいずれかのお取引がある方には



給与	給与振込口座のご指定
年金振込	年金振込口座のご指定
年金受取	年金受取のご予約
BANK	JIAネットバンクのご利用
JACard	JIAカードへのご入会

MILESTO x CHORIS EVERYDAY TRAVEL

“毎日を旅するように暮らす”をコンセプトに機能性と普遍的なデザインを大人に向けて発信するトラベルブランド「MILESTO」とのコラボレーション。お財布やアウトドアアタッチメントなどで幅広く使える保冷機能付きのトートバッグです。

この機会にJAの便利なサービスを利用してみませんか? まだ上記のサービスをご利用されていない方も、**キャンペーン期間中のご利用開始で、保冷トートバッグプレゼントします。**

※写真はイメージです。※品切れの場合は他の粗品に代わらせていただきます。 JIAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

## FJA 直行チャーター便で行く!!

### 出雲縁結び空港発着

～地元空港より楽々!チャーター便で北海道の「てっぺん」へ～

山陰より約2時間30分で最果ての稚内へ!

#### 利尻島・礼文島・稚内・宗谷岬

うれしい週末利用!! 2泊とも2名様より1部屋ご用意

旅行実施日 平成30年 **8月25日<sup>土</sup>～27日<sup>月</sup>**

旅行代金 (大人お1名様、2名様1室利用、出雲縁結び空港発着) (税込)

## 149,800円

※1人部屋利用ご希望の場合、20,000円増し。(2泊分)  
※旅行代金とは別に、燃油サーチャージ往復600円が必要となります。

### 萩・石見空港発着

3泊とも2名様より1部屋ご用意 協賛・萩・石見空港利用拡大促進協議会

#### 花咲く利尻・礼文・稚内 周遊 4日間

旅行実施日 平成30年 **7月18日<sup>水</sup>～21日<sup>土</sup>**

選べる2コース

**A ゆったり周遊観光** コース

旅行代金 (大人お1名様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)

## 169,800円

宗谷岬 イメージ

**B 利尻岳登山と観光** コース

旅行代金 (大人お1名様、2名様1室利用、萩・石見空港発着) (税込)

## 179,800円

利尻富士登山 イメージ

日本最北の名峰 洋上に浮かぶ憧れの

総合ポイント対象旅行 おさいふカード 01234567

JIAしまね 総合ポイントカードのある旅行は、本ポイント付与対象の商品となります。

掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。  
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求下さい。

**TOUR 株式会社 農協観光**

農協観光島根支店 ☎0852-26-2600	JALしまね 出雲旅行センター ☎0853-21-3305	JALしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008
JALしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699	JALしまね 斐川旅行センター ☎0853-73-9625	JALしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
JALしまね 雲南旅行センター ☎0854-42-9118	JALしまね 石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501	JALしまね 西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

23

## レンジで簡単 鶏肉とスナップエンドウのごま照り焼き



電子レンジで簡単に出来る鶏の照り焼きです。表面にタレがしっかりからまり、中まで味がしみこんでなくてもおいしいです。お弁当の1品や、忙しい時にさっと出来上がる1品になります。お好みでピーマン、玉葱など他の野菜を入れてもおいしいです。

## ●材料 (4人分)

手羽元……………	8本	白ごま……………	大さじ1
砂糖……………	大さじ1	スナップエンドウ……………	12個
しょうゆ……………	大さじ2	パプリカ……………	1/2個
片栗粉……………	大さじ1		

## ●作り方

- ①スナップエンドウは筋を取る。パプリカは乱切りにする。
- ②鶏肉にフォークを所々刺し味が染みやすくして、耐熱容器に並べる。
- ③砂糖、しょうゆ、片栗粉を混ぜ鶏肉の上にかける。
- ④ラップをふんわりかけ500Wのレンジで6分加熱する。
- ⑤④の中にスナップエンドウ、パプリカを入れラップをして2分加熱する。
- ⑥ラップをはずし手羽元を上下に返し、タレをからめ、ラップをせずレンジに3～4分かける。
- ⑦レンジから出したらタレをよくからめ、照りがでたらごまを加えて混ぜる。

## 新玉ねぎのサンドイッチ



新玉ねぎは、水分が多くてやわらかく、辛みが少ないので水にさらさず、めんつゆにすぐ漬けましょう。パンに挟まずサラダとしても食べられます。食パンに挟んでもOKです。

## ●材料 (2人分)

新玉ねぎ……………	1/2個	めんつゆ……………	大さじ1～2
アボカド……………	1/2個	バゲット……………	適量
スモークサーモン……………	1パック	マヨネーズ……………	適量
		(粒マスタード)……………	あれば適量

## ●作り方

- ①新玉ねぎは薄い輪切りにしてボウルに入れ、めんつゆをかけ混ぜる。
- ②アボカドは皮をむき種を取り1cm角に切り、①に入れる。
- ③スモークサーモンは食べやすい大きさに切り、①の中に入れサツと混ぜる。
- ④バゲット(フランスパン)を1.5cmの厚さに切り、パンにマヨネーズ、粒マスタードを塗る。
- ⑤③の玉ねぎの汁気をきってパンにのせてはさむ。お好みでケッパーやチャービルをあしらう。

## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直道 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、邑南町で見られる雲海の風景です。雲海は、昼と夜の気温差が大きい日の早朝に発生するため、見るにはいつもより少し早起きをして、雲海が望める高台を目指す必要があります。高台へは「雲海ロード」と呼ばれる道を進みますが、この雲海ロードも見どころのひとつで、今の時期は道の両脇に約5,000本のあじさいが咲く美しい風景を見ることができます。

## 編集後記

3年目を迎えた我が家の家庭菜園。本誌のバックナンバー記事を参考に、先日子ども達とトマト、きゅうりなどの苗植えを行いました。住宅街の通りに面している家庭菜園は、たくさんの地域の方々が「見学」されていますが、不格好な菜園が気になるのか、毎年地域の先輩方にご指導いただいています。地域の世代間交流にも一役かっている自慢の家庭菜園です。(和)

## 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

